



【令和7年6月27日発行】第79号
発行：福島県鮫川水系ダム管理事務所
福島県いわき市東田町1丁目26-1
☎0246-63-2155 📠0246-63-1666
✉ samegawa.damu@pref.fukushima.lg.jp
🌐 <http://Samedam.jp/Smp/Pub/>



職員はどんな仕事をしているの？(管理事務所編)

当直業務は、ゲート式ダム※¹である高柴ダム・四時ダムにとって重要な業務ですが、当直だけがダム管理の仕事ではありません。今回は、植田（東田町）にある統合管理事務所（鮫川水系ダム管理事務所）での仕事（平常時）を紹介します。

※1「ゲート式ダム」：流入量に合わせて職員がゲートを操作し放流量の調整を行う方式のダム。



統合管理事務所（鮫川水系ダム管理事務所）

○修繕や改修の計画策定や予算要望

ダム施設やそれに関係する設備なども、使用していると故障することがあります。

故障した設備等の修繕や、「予防的更新」で故障の前に無駄なく更新するために、修繕や改修の計画を立て、計画に沿って県庁に予算の要望をします。

○工事・委託の「設計」・監督

施設や機器の更新工事や、点検業務委託の内容を決め、「どのくらいのお金がかかるのか？」を計算（「積算」といいます）し、発注のための書類を作成します。関係機関との調整や、工事中・委託作業中、発注時点で予期しえなかった条件等が現地で確認された際に対応するための「変更設計」もあります。

また、工事や委託が、仕様書通りに円滑に実施されるように監理します。



積算作業中

○データ整理・各種照会対応

ダムコン※²に集約した気象・水文※²・地震などのデータ等を整理・保存し、国の機関や県庁からの各種照会に対応したり、更新時や改良時の資料として活用しています。

※2「ダムコン」：ダムのコンピュータであり状態を把握し、放流設備等を操作する、いわば「ダムの頭脳」。

※3「水文」：貯水位・流入量・放流量などを総称して水文（すいもん）と呼んでいます。

○関係機関との連絡調整

洪水時はもちろん平常時にも、例えば「ダム湖の貯水位を変化させる時」「渇水時」などに関係機関と連絡調整を行います。

○テレメータ局・放流警報局等の点検

上流域の雨量や河川水位を観測する「テレメータ局」や、下流に放流警報をお知らせする「放流警報局」は、毎月、正常に動作することを確認する日常点検を直営で行っています。

そのほかに、点検業務委託で年に2回、委託業者さんに詳細点検をしていただいています。



テレメータ局点検（雨量計の清掃）

○ダム見学や施設利用の受付及び調整

ダム見学や施設利用（フリーマーケットなど）の受付及び調整を行っています。

例年、小学校の4年生を中心に10校近くの「ダム見学」を受け入れているほか、昨年秋に、いわき市川部公民館主催の市民講座としてダム見学を受け入れましたが、大盛況であったため今年も秋に市民講座が開催されることになりました。



ダム見学（警報車）

○流木提供

ダムに流れ着く流木は、そのまま放置するとゲートやバルブに悪影響を与えるので、除去しています。この、除去した流木を無料で提供しています。

流木提供は、ストックヤードの工事等に伴い、提供を受ける方の安全を確保するため令和3年度よりお休みをしていましたが、今年度（令和8年2月）より再開の予定です。詳しくは、事務所 Web ページをご覧ください。

※ほかにも、工事や業務委託などに伴う「契約事務」や、「いわゆる庶務系の仕事」もあります。それらの仕事は総務課（勿来土木事務所総務課が兼務）職員が行っています。

7月27日（日曜日）「四時ダム体験ツアー」開催決定!!

国土交通省・林野庁主唱の「森と湖に親しむ旬間」（毎年7月21日～31日）において、例年通り関係機関のご協力を得て、四時ダムの主ゲート室にて事業紹介のパネル展示を行います。

また、四時ダムの「森みず旬間」の目玉イベントとして、7月27日（日曜日）には、「四時ダム体験ツアー」を開催します!!

四時ダム体験ツアーの詳細は決まり次第、事務所 Web ページ (<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41383a/ibento.html>)

に掲載しますので、Web ページをチェックの上、ぜひ四時ダムに遊びに来てください。

「スタンプラリー」や「工作コーナー」など、楽しい企画をご用意してお待ちしております。



四時ダム体験ツアー（つかめる水）